

コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-2-10	プロジェクト:
-----	--------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	174	3.13		ed	“の” 抜け	終了するまで時間 → 終了するまでの時間	拝承
加藤	419	C.1	図 C.1	ed	図の右側下の“試験時に計測する値”と“計算で求める値”を示す範囲が少し上にずれている	←→線と位置を合わせる	拝承
加藤	423	C.2	図 C.2	ed	一番上の図の合格判定条件 押付け時間中に、3秒の火炎現象が確認されているので、間違いでは	押付け時間中の火炎現象がない。 → <u>観察時間</u> 中の火炎現象がない。	拝承。 原文の誤記でした。
加藤	423	C.2	図 C.2	ed	一番下の図の合格判定条件 3.11 (165行目) で観察時間は30秒と厳格化されたので、観察時間中の火炎事象は観測時間最大の30sであり、30sを超えることはないのでは	観察時間中の火炎事象が、30sを超える。 → 押し付け時間後少なくとも30sでは消火しない 観察時間を超えて、火炎事象が継続する	拝承 「観察時間の30sを超えて、火炎事象が継続する。」 とします。

本吉	301 302	6		ge	C60695-2-10 箇条 6 では「24 時間以上保管する」と記載されているが、C60695-2-11 箇条 7.1 の 225 行目では「24 時間状態調節する」、C60695-2-13 箇条 7.1 の 209 行目では「48 時間以上放置する」と記載がばらばらであるが、同じ内容であれば記載は統一したほうがよいのではないか	(同じ内容であれば) 記載を統一する	拝承。 IEC 規格は次のとおり、微妙に異なりますが、同義です。 「状態調節」に統一します。 [IEC 60695-2-10] shall be stored for a minimum of 24 h [IEC 60695-2-11] shall be conditioned for 24 h [IEC 60695-2-12] [IEC 60695-2-13] shall be conditioned for a minimum of 48 h
本吉	350	A.1		ge	「判定する」は「判定をする」がよいのではないか	「判定をする」と修正	ご指摘ありがとうございます。 「着火及び有炎燃焼を判定

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-2-10	プロジェクト:
-----	--------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
							する。」に修正いたします。
本吉	410		図 B.1	ge	本文中の 403 行目、406 行目などと図のタイトルでは「加熱電流値」となっているためグラフの横軸は「加熱電流値 (A)」に統一してはどうか	横軸ラベル名を「加熱電流値 (A)」とする	拝承。 「加熱電流値 (A)」に修正します。
本吉	418		図 C.1	ge	tl が図中の l と記号説明の l のフォントが異なるため同じか確認	(同じものであれば問題ない)	図中と記号説明とで、フォントを変えています。このままをお願いします。

若月				ge	<p>報告書 5. (2) 規定項目又は改正点</p> <ul style="list-style-type: none"> 用語及び定義 (箇条 3) において、グローワイヤ試験の各試験期間の名称として、“押付け期間”、“観察期間”、“火災事象期間”などの用語を追加する。 <p>とありますが、箇条 3 の各項においてはそれぞれ <期間> の文言が <時間> となっています。~時間が正しい用語なのだと思いますが、冒頭にある説明文と違っているので確認する次第です。</p>		<p>ご指摘ありがとうございます。</p> <p>原案の<時間>が正です。</p> <p>報告書の該当箇所を修正いたします。</p>
----	--	--	--	----	--	--	--

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-2-11	プロジェクト:
-----	--------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	181	4.2		ed	C60695-2-10 の 214 行目と表現を合わせる	粒子 → 小片	拝承
加藤	227	7.2		ed	誤字	テッシュ → ティシュ	拝承
加藤	290	箇条 12 e)		ed	製品規格に規定する内容なので、過去形ではなく、現在形の方がよいのでは	押し付けた → 押し付ける	拝承
加藤	291	箇条 12 f)		ed	製品規格に規定する内容なので、過去形ではなく、現在形の方がよいのでは	用いた → 用いる	拝承

本吉	225	7.1		ge	C60695-2-10 箇条 6 では「24 時間以上保管する」と記載されているが、C60695-2-11 箇条 7.1 の 225 行目では「24 時間状態調節する」、C60695-2-13 箇条 7.1 の 209 行目では「48 時間以上放置する」と記載がばらばらであるが、同じ内容であれば記載は統一したほうがよいのではないか	(同じ内容であれば) 記載を統一する	<p>拝承。</p> <p>IEC 規格は次のとおり、微妙に異なりますが、同義ですの、「状態調節」に統一します。</p> <p>[IEC 60695-2-10] shall be stored for a minimum of 24 h</p> <p>[IEC 60695-2-11] shall be conditioned for 24 h</p> <p>[IEC 60695-2-12] [IEC 60695-2-13] shall be conditioned for a minimum of 48 h</p>
----	-----	-----	--	----	--	--------------------	---

西原	163	3.14			C60695-2-11:2016 では、「無影響量」としていますが、用語が「不十分な質量」に変更になったとの理解でよろしいでしょうか？（定義内容は同じ）		前年度改正作業を行った C60695-4:2022 の審議の中で、この用語を「不十分な質量」といたしました。
----	-----	------	--	--	--	--	--

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	59 70 127 138 146 263 267	タイトル 箇条 1 3.1 3.4 3.6 10.1 b)1) 10.2	注釈 1	ed	59、70 行目：グローワイヤ有炎燃焼性 127 行目：燃焼 火炎及び／又は赤熱を伴い… 138 行目：有炎燃焼性 火炎を伴って… 146 行目：赤熱燃焼 火炎は出さないが、… 263 行目：10.1 (判定基準) 試験片の火炎及び／又は赤熱燃焼の継続時間… 267-8 行目：グローワイヤ有炎燃焼性指数 10.1 に規定する判定基準… 規格タイトル、適用範囲及び試験結果の評価では，“有炎燃焼”に限定した表現であるが、判定基準では、火炎を伴わない“赤熱”を含んでいる。“燃焼指数”なら理解できるが、矛盾しているのでは。(IEC 通りとは思われるが)		この規格の Flammability index 「有炎燃焼性指数」には、「赤熱燃焼」も含まれるため、このように記しています。
加藤	192	4.3.2		ed	文頭 (190 行目) の “ただし、その代わりに” と述語が合わない	代表とする → 代表としてよい	shall なので、「追加試験するか、又はその代わりに、…とする。」とします。
加藤	249	9.2		ed	C60695-2-11 の箇条 9 (258) 行目とどちらかに統一してはどうか	30 s の間である観察時間 t_{obs} の間 → 30 s である観察時間 t_{obs} において	「観察時間 t_{obs} (30 s) の間」とします。
加藤	250 256	9.2 9.2 f)		ed	C60695-2-11 の箇条 9 (259) 行目とどちらかに統一してはどうか	下に置いた → 下方に置いた	拝承
加藤	250	9.2			C60695-2-11 の箇条 9 (259) 行目とどちらかに統一してはどうか	次の事項について記録 → 次の事項を記録	拝承
加藤	253	9.2 c)		ed	C60695-2-10 の定義より、 $t_R = t_E - 30s$ なので、 t_I は関係ないのでは	測定値 t_I 及び t_E の記録を基にした t_R の計算値 → 測定値 t_E の記録を基にした t_R の計算値	拝承
加藤	260	10.1		ed	C60695-2-11 の箇条 10 (264) 行目とどちらかに統一してはどうか	試験片は、次のいずれかの場合 → 次のいずれかに該当する場合、試験片は	拝承
加藤	261	10.1 a)		ed	C60695-2-11 の箇条 10 (265) 行目とどちらかに	着火しない → 着火がない	拝承

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-2-12	プロジェクト:
-----	--------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
					統一してはどうか		
加藤	262	10.1 b)		ed	C60695-2-11 の箇条 10 (266) 行目とどちらかに統一してはどうか	次の全てに該当する。 → 次の条件の全てが当てはまる。	拝承
加藤	263-264	10.1 b)1)		ed	C60695-2-11 の箇条 10 (267) 行目とどちらかに統一してはどうか	グローワイヤを引き離れた後 (t_{OBS}) , 試験片の火炎及び/又は赤熱燃焼の継続時間は 30 s 以下である ($t_{\text{R}} \leq 30 \text{ s}$) 。 → 試験片の火炎及び/又は赤熱燃焼が, グローワイヤを除去した後 (t_{OBS}) 30 s 以内に消火する (すなわち, $t_{\text{R}} \leq 30 \text{ s}$) 。	拝承
西原	254				旧 2013 では、注) として、「8.2 に規定する試験開始温度及び 8.3 に規定する試験温度。」と記載していますが、注を記載していた方がわかりやすい感じがします。		旧規格で注記を加えましたが、10 年経って役割をその役割を果たし終えたため、割愛しました。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-2-13	プロジェクト:
-----	--------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	192	4.3.2		ed	文頭（190行目）の“ただし、その代わりに”と述語が合わない	代表とする → 代表としてよい	shallなので、 「追加試験するか、又はその代わりに、…とする。」とします。
加藤	210	7.1		ed	C60695-2-11の7.1（210）行目とどちらかに統一してはどうか	状態調整の環境 → 放置した環境	拝承 「状態調節の環境」に統一します。
加藤	243	9.2		ed	C60695-2-11の箇条9（258）行目、C6095-2-12の9.2（249行目）といずれかに統一してはどうか	5sの間（観察時間 t_{OBS} における最初の5s） → 5sである観察時間 t_{OBS} における最初の5sにおいて	以下のように修正します。 5s [観察時間 t_{OBS} (30s) における最初の5s]
加藤	244	9.2		ed	C60695-2-11の箇条9（258）行目、C6095-2-12の9.2（250行目）といずれかに統一してはどうか	次のことを記録 → 次の事項を記録	拝承
加藤	253	10.1		ed	C60695-2-11の箇条10（264）行目とどちらかに統一してはどうか	試験片は、次のいずれかに該当する場合 → 次のいずれかに該当する場合、試験片は	拝承
加藤	260			ed	C60695-2-12の10.2（274）行目とどちらかに統一してはどうか	試験片の厚さによってGWITが異なる場合には、厚さごとにGWITの値を報告する → GWITが試験片の厚さごとに異なる場合には、GWITは、試験片の厚さごとに報告する	拝承 2-12の10.2（274）行目を次のように揃えます。 「試験片の厚さによってGWFIが異なる場合には、厚さごとにGWFIの値を報告する。」
加藤	275	箇条11b)		ed	C60695-2-12の箇条11b)（288行目）では8.3としているが、この規格では箇条8全体としている。何か理由があるのか？	箇条8参照 → 8.3参照	8.2に規定する試験開始温度も関係するため、「箇条8」としてはいます。
下川	258			ed	「930℃」は、「960℃」の誤記では？	960℃	900℃以上の試験温度には、試験開始温度の900℃・960℃のほか、

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-2-13	プロジェクト:
-----	--------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
							960℃から 30℃下げた 930℃の 3 パターンがあります。900℃・930℃の場合は 30℃を加算して報告します。ただし、960℃の場合は加算せず、例 2 のとおり、“>960℃”と表現します。よって、ここは「930℃」のままとします。
西原	254				旧 2013 では、注) として、「8.2 に規定する試験開始温度及び 8.3 に規定する試験温度。」と記載していますが、注を記載していた方がわかりやすい感じがします。		旧規格で注記を加えましたが、10 年経って役割をその役割を果たし終えたため、割愛しました。
本吉	209	7.1		ge	C60695-2-10 箇条 6 では「24 時間以上保管する」と記載されているが、C60695-2-11 箇条 7.1 の 225 行目では「24 時間状態調節する」、C60695-2-13 箇条 7.1 の 209 行目では「48 時間以上放置する」と記載がばらばらであるが、同じ内容であれば記載は統一したほうがよいのではないか	(同じ内容であれば) 記載を統一する	<p>拝承。 IEC 規格は次のとおり、微妙に異なりますが、同義ですので、「状態調節」に統一します。</p> <p>[IEC 60695-2-10] shall be stored for a minimum of 24 h</p> <p>[IEC 60695-2-11] shall be conditioned for 24 h</p> <p>[IEC 60695-2-12] [IEC 60695-2-13] shall be conditioned for a minimum of 48 h</p>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-6-1	プロジェクト:
-----	-------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	145	3.1.5	注釈 1	ed	読点だけで文書を繋がない (引用元の C60695-4 通りとは思われるが、他の箇条は“及び”を用いているし、注釈については C60695-4 と表記が異なる箇所もある)	(3.1.4) 煙の遮光 (3.1.11) 参照。 → (3.1.4) 及び煙の遮光 (3.1.11) 参照。	拝承
加藤	203	3.2	注記 1	ed	日本語も並記してはどうか	log10 に基づく → 常用対数 log10 に基づく	拝承。 3.1.6 の定義と照らし合わせて「常用対数」とします。
加藤	224	4.1		ed	“分解してしまっている”とあるが、一般的に用いられる表現か？ また、何が分解してしまっているのか？ (“発火が”?)	?	「表面が、急速かつ大幅な温度上昇（フラッシュオーバー）を伴って、突然の発火が部屋中で起こる程度にまで分解したときに始まる。」
加藤	348	5.7	式 (12)	ed	311 行目と比較して、ln と 10 との間が空きすぎでは	ln 10 → ln10	数式エディタソフトによるため、最終判断は校正チームをお願いします。
加藤	564	附属書 C		ed	能動態でよいのでは	試験試料が 3 m キューブエンクロージャ内で燃やされ → 試験試料を 3 m キューブエンクロージャ内で燃やし	拝承
西原	382	6.1.4			提案ですが、「知りたいとされているものではない。知りたいとされているものは、」がわかりにくいので、「目的とされているものではない。目的とするものは」にしたらどうでしょうか？但し、私の解釈が合っていればですが。		わかりやすく意識します。 「更に、試験チャンバ内部の視界のデータから、与えられた火災シナリオの中の視界を計算することが求められる。」

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-6-1	プロジェクト:
-----	-------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
本吉	221 230	4.1	図 1	ge	221 行目では第 2 段階は「発火」で開始となっているが、図 1 内では「着火」になっているため統一したほうがよいのではないか	記載を統一する	拝承。 「着火」で統一します。
本吉	377	6.1.3		ge	Ds 値は他の箇所 (379 行目他) と同じであれば Ds で統一できないか	Ds に統一する	拝承。 「Ds」に統一します。
本吉	405	6.2.3	式(21)	ge	式の S の「.」は不要ではないか	「.」の削除	拝承

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: T1022	プロジェクト:
-----	--------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	240	4.2 2.4)		ed	この“止めるためのスイッチ”は警報装置の解除とはまた別という意味か？ また、止めるだけのスイッチは、作動させないものではなく、一度は音響による警報が鳴ると考えてよいか	ただし、音響による警報だけを止めるためのスイッチは設けてもよい。	一度は表示灯及び音響による警報が出るので、その音のみを止めるためのスイッチです。 そのため、次の様に「発報後に」を追加します。 →ただし、発報後に音響による警報だけを止めるためのスイッチは設けてもよい。
加藤	265	4.3	注記 3	ed	医用電気機器の例を記載しているので、定義である 3.2 に移動してはどうか	注記 3 を 3.2 (58 行目の後) の注釈 1 としてはどうか	修正案に同意します。
加藤	370	A.2 a)		ed	この時点では電極の配置だけではないのか。何か測定するのか？ 測定する場合、何を測定するか記載する。	配置し、測定する。→ 配置する。	修正案に同意します。
加藤	374-375	A.2 b)		ed	図 A.3 から大地抵抗率 ρ を読み取っているが、この数値はどこかで用いられているのか？ A.2 c) で大地抵抗率 ρ の計算式が記載されているが、これと関連があるのか？	？	図 A.2 の方法で測定して求めた接地抵抗値 R_0 を、383 行目の計算式に使用して ρ を求めます。 それをグラフ化したものが図 A.3 です。 ----- なお、一部に解り難い表現があり、次に修正します。 ①A.1 のタイトル (362 行目) を次に修正する。 「大地抵抗率の計算式」→ 「建築構造体の地下部分の接地抵抗の計算式」

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: T1022	プロジェクト:
-----	--------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
							<p>・式に番号をつけ、文末の表現を修正。式を引用する形とする。…式(A.1)</p> <p>②A.2 の式 (383 行目) を式(A.2)とし、式(A.1)の R と式(A.2)の R とを区別するため、A.2 にある R を R0 に変更する。</p> <p>A.2 b)の文末を次に修正する。</p> <p>“…接地抵抗を測定し、図 A.3 から大地抵抗率 ρ ($\Omega \cdot m$) を読み取る。”</p> <p>→</p> <p>“…接地抵抗を測定する。その接地抵抗を R0 (Ω) とする場合、図 A.3 から大地抵抗率 ρ ($\Omega \cdot m$) を読み取る。なお、図 A.3 は、式 (A.2)により求めた接地抵抗 R0 と大地抵抗率 ρ との関係を示したものである。”</p>

西原				ge	<p>審議中問題となった点において、「EMCに起因するトラブルが健在化してきており、・・・審議の結果、時期尚早との判断から、今回は、規格への取入れを見送った。」とありますが、特に病院の安全基準なので、顕在化しているなら対応が必要なのではないかと思いますが、見送りの理由を教えてください。JIST0601-1-2 医用電気機器で対応しているから良いとの判断なのでしょうか？今回の見送りが問題ないのであれば賛成いたします</p>		<p>EMC について具体的に規定するには、電気設備からの電磁雑音の発生量や機器等の耐量の定量的な把握が十分にはできていないため、素案作成委員会では具体的規定は時期尚早であるとの結論になり、次回改正時に</p>
----	--	--	--	----	--	--	---

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメント及び回答

日付:	規格番号: T1022	プロジェクト:
-----	--------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
					が、理由が分からないとジャッジ出来ません。		検討することとしました。 しかしながら、EMC に対する予防対策は、解説に留意事項として情報提供しております。
若月				ge	<p>5. 制定・改正の内容等に関する事項</p> <p>(2) 規定項目又は改正点</p> <p>特別非常電源の削除</p> <p>特別非常電源は殆ど使用されていないという実情を踏まえ削除することなのですが、使用実態がないということなのでしょうか。</p> <p>たとえわずかでも使っているところがあるとすればこの項目を削除しても問題ないのでしょうか？</p> <p>あるいは逆に JIS に載っていないことによって特別非常電源は殆ど使用されていないという実情から使用しないという方向へもっていくということでしょうか？</p>		<p>実態は、40 秒程度で回復する一般非常電源か無停電非常電源かのどちらかの導入となっており、特別非常電源の導入はほとんどありません。</p> <p>医療機関の方々（使用者委員）を含む審議の結果、削除しても問題ないと判断しました。</p>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。